



迎春

書 学校長

平成 21 年 1 月 9 日 NO14 1 月号

京都市立室町小学校 校長 倉中 増夫

(075)431-0358 Fax(075)431-0359

学校 HP <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/muromachi-s/>



新しい年を迎え、子どもたちは今年の目標を胸に、元気な顔で登校してきました。本年も全教職員が力を合わせ、室町の子どもたちが、『希望と夢』を大きく膨らませることのできる学校にしていきたいと思えます。今までにも増して温かいご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 倉中 増夫



平成 21 年 1 月 8 日 (木) 始業



子どもたちの元気な声が学校にもどってきました。始業の日、PTAの役員さんが正門、東門、寺之内通り横断歩道、烏丸通り陸橋などに立ち、子どもたちに声かけをしていただきました。残念ながら、元気よく挨拶ができている子どもは少なかったです。みんなが、元気よく挨拶できるよう、お家の方でも声かけをお願いします。また 8 日は上京署の警察官にもお立ちいただきました。

みやこレインボースクール研究発表会

平成20年12月12日(金)

室町小学校は文部科学省や京都市教育委員会から、研究指定を受けています。積み上げてきた研究の成果を発表するのがこの「研究発表会」です。“開かれた学校づくり”を一步進めるため、今年度より保護者の皆様にもこの研究発表会の授業参観や研究協議会に参加をいただきました。

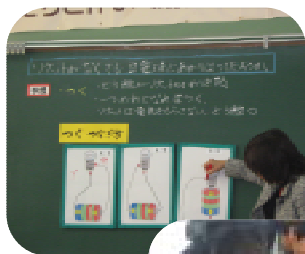


～ 1年生算数～

< 「たすのかな、ひくのかな」の授業より >

黒板に掲示した絵から、数量に関する要素を見つけ出し、たし算や引き算の問題を自分でつくり解決していく授業です。

他府県からもたくさんの参観がありました。



～ 3年生理科～

< 「豆電球にあかりをつけよう」の授業より >

まず、ソケットを使って豆電球にあかりをつけます。ソケットなしでも豆電球にあかりがつくかどうか予想し、話し合います。「つく」か「つかないか」実験しているのが左の写真です。ソケットなしでもあかりがつくことに気付いた子どもたちは、あかりがついたつなぎ方から豆電球の構造を考えていきます。



< 室町小学校の研究とは >

自分で解決できる力をつけることを大切にしています。自分で問題文を考え、問題文が考えられたら、自分の力で解決していきます。解決していく過程で、子ども一人一人にどのような指導や支援をしていくかを考え実践します。そして、自分の考えを友だちと話し合い深めていく、そんな子どもに育てていこうというのが本校の目指すところです。今年度は自分で問題を解決する力を算数だけでなく、理科にも応用し「理数教育」を通して、学力の向上を目指していこうと考えています。

1月の行事から

おーおさない はーはしらない しーしゃべらない もーもどらない てーていがくねんゆうせん	合い言葉
--	------

1月16日 避難訓練



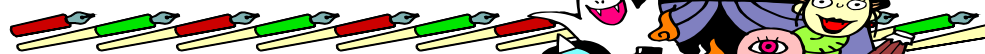
阪神大震災では、たくさんの人の命がうばわれました。しかしながら、年月が過ぎていくとだんだんその恐ろしさを忘れていきます。そこで今年には阪神・淡路大震災の写真映像を活用し、今一度阪神大震災の災害の大きさを知るとともに、京都にも大きな断層があり、大きな地震が起きる可能性もあることを意識しながら、真剣に訓練したいと考えています。「お・は・し・も・て」を合い言葉に、安全に早く避難をします。



1月18日 京都市小学生持久走大会（6年）



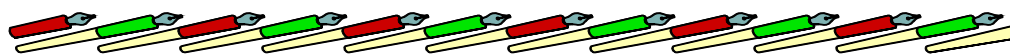
6年生の男子9名、女子9名、合計18名が参加します。冬休み中も6年生はこの大会に向けて朝の練習を続けていました。いつも走り慣れた鴨川の河川敷を走ります。6年生にとっては、最後の大会となりました。応援をお願いします。



1月29日 室町まつり



毎年、子どもたちが楽しみにしている「室町まつり」が今年も行われます。500円分のスタンプカードをもって、各学級のお店を回ります。また詳しい内容は、別紙案内でお知らせします。保護者の皆様、地域の皆様も、たくさんご参加ください。



<ホームページ更新記録継続中>

ホームページの更新記録が370日を超えました。つまり、1年以上休まず更新したことになります。土曜、日曜、学校閉鎖日も交代で更新を続けてきました。そして間もなくアクセス数が100,000件を突破します。2009年も引き続き、更新をがんばっていきますので、ご支援よろしくをお願いします。

